



今月は、大変暑い日が続き、全ての学年が水に触れられる感触遊びを充実させることができました。

朝、園玄関で園児や保護者の方を迎えています。自分から進んで挨拶する姿が増えました。また、保護者の方は、給食の献立を見て、子どもたちに「おいしそうですね。」「好きなメニューあったね。」と具体的に言葉を掛けてくださり、期待感をもって1日を過ごせるかかわりをされていました。この姿を見ていると子どもたちにとって朝のスタートはとても大事なのだと痛感しました。

1学期の日々が充実し、子どもたちが安心して過ごし成長してきたのも保護者の方のかかわりとご協力のお陰だと感謝しております。



3歳児-感触遊び ～毎日の繰り返しの中で基本的な生活習慣を身につける～

① 入水する前は、身の回りの用意が複数あります。トイレを済ませる、水着を出す、着替える、衣服をたたむ、脱いだ上靴をそろえる等です。プールへ到着するとタオルを折りたたんで掛けます。3歳児にとっては、たくさんの動作があります。しかし、これは日々の活動の中で学んできたことで、1学期の積み重ねと毎日の繰り返しで、先生に手伝ってもらい、指導してもらいながら自分の出来ることはできるだけ自分の力ですということにねらいをもって進めてきました。



② 3歳児にとっては大きなプールです。自分や周りの友だちの安全を確保するために水遊びをするルールを一緒に考えたり、守ったりするように指導しています。これも普段の生活の中で身につけている人の話を最後まで聴くという姿勢が大切です。子どもたちは、教師の話をしっかりと聴いて、安全に水遊びができ、水に親しみながら楽しく活動できました。

4歳児-制作活動 ～先生や友だちと協同しながら挑戦し、自信をつける～

① かき組、くり組のみんなで七夕祭り会の企画、準備を行いました。当日までに色々な七夕の物語に親しんだり、ねらいをもって制作活動を進めたりしました。自分の思いの詰まった笹飾りを、先生と一緒に笹に飾りつけました。日々の活動の積み重ねで指先の繊細な動きもできるようになってきている今だからこそできる活動です。

② 七夕祭り会では、他学年と集って由来を知ったり、ふれあい遊びをしたり、七夕ミニ演奏会をしました。様々な楽器の音色を聴いた後は、どのように感じたのかを自分の言葉で友だちに伝えました。「きれいな音でした。」「聴いているとワクワクしました。」など、子どもたちが自分の思いを伝えあいました。私たちは、子ども同士の育ちあいを大切にしています。教師がそっと後押しと準備をして、子ども同士が育ちあえるように教育環境を整えています。

子どもから発信される他者を認める言葉掛けは、自己有用感にもつながるものです。このように子ども同士のかかわりあいには大きな意味があります。





5歳児-豊かな経験 ～活動の中で協働性や社会性を身につける～

① 先生に切ってもらった笹の数を数えたり、まとめたりしました。小さい組の人数を数えて笹を分けました。笹を分けた後は、笹の宅急便をしました。小さい組のために自分たちがするんだという意欲や思いやりをもって活動しました。人の役にたつという経験は、自己有用感につながっていくものです。このような過程も大切にしながら日々の活動を進めています。

② 特に年長組は、色々な種類の野菜の栽培をしました。畑の土づくりから参加し、苗を植えたり、世話をしたりして育ててきました。「トマトが赤くなってきたよ。」「食べるとあまずっぱかったよ。」と子ども同士でのやりとりは豊かになりました。食べるだけが食育ではありませんが、自分の健康維持をしていくためには食べるのが基礎になります。育てる大切さ、収穫する時の喜び、命をいただく時の瞬間など、多様な直接体験をしました。この経験は、将来の生きる力や学びの土台になっていきます。その基礎の部分は今構築しているところです。



～ももっこ応援団 桃青の丘PTAの魅力に迫る～

この1学期の間に、保護者のみなさまの活躍される場面がたくさんありました。その場面に立ちあわせてもらい、話しあいに入れていただきました。そして、一緒に園教育を盛り上げてくださいました。これが桃青の丘の1番の魅力だと思っています。ありがとうございました♡

大好きなPTAのみなさん

～1学期 お疲れさまでした～

癒やしの空間作りガーデニング部さん



プロ級の環境整備
有志ももっこ応援団のみなさん



最高のスマイル! 「クラブふえり〜す」さん



みんなの思いを取り入れる本部のみなさん
学級懇談の準備や構想まで♡学級教養部さん
桃青の思いを発信する広報部さん

保護者様用駐車場の
整備もありがとう
ございました。

アイデア満載♡事業部さん



真心第一のエコサークルさん

